



FutureNet RAシリーズにおけるうるう秒の影響について

[影響]

2015年7月1日に「うるう秒」の調整が実施されますが、FutureNet RAシリーズはNTPサービスを利用している場合に限り、機器がハングアップする可能性などがあります。

[対象製品]

FutureNet RA-1200 (Ver1.8.9 ~ 1.14.1)

FutureNet RA-730 (Ver1.8.2 ~ 1.14.1)

~~FutureNet RA-1100 (Ver1.7.0 ~ 1.8.8.2) (※)~~

~~FutureNet RA-630 (Ver1.0.0 ~ 1.8.8.2) (※)~~

なおサポート終了後の製品については本調査を行っておりません。

(※)再調査の結果、RA-1100、RA-630については2015年7月1日に行われる「うるう秒」の調整による影響はありません。

[対処方法]

NTPサービスを利用している場合は、うるう秒挿入の 24 時間前 (今回の場合は 2015年6月30日09:00:00 JST)までにNTPサービスを停止することで回避できます。うるう秒挿入後は、NTPサービスを起動しても問題はありません。

なおNTPサービスの停止/起動は、[管理機能]ー[ネットワーク]ー[NTP]で 停止ボタン または 起動ボタンを押下ください。

[更新履歴]

2015/05/11 新規登録

2015/05/26 再調査結果を追記

2016/11/14 対象バージョンを更新